



国立国会図書館東日本大震災アーカイブ

「ひなぎく」



国立国会図書館電子情報部主任司書
伊東 敦子

第26回京都図書館大会
平成29年8月7日(月)



本日の内容

■国立国会図書館について

■東日本大震災発災時の

国立国会図書館の被災状況及び復旧活動

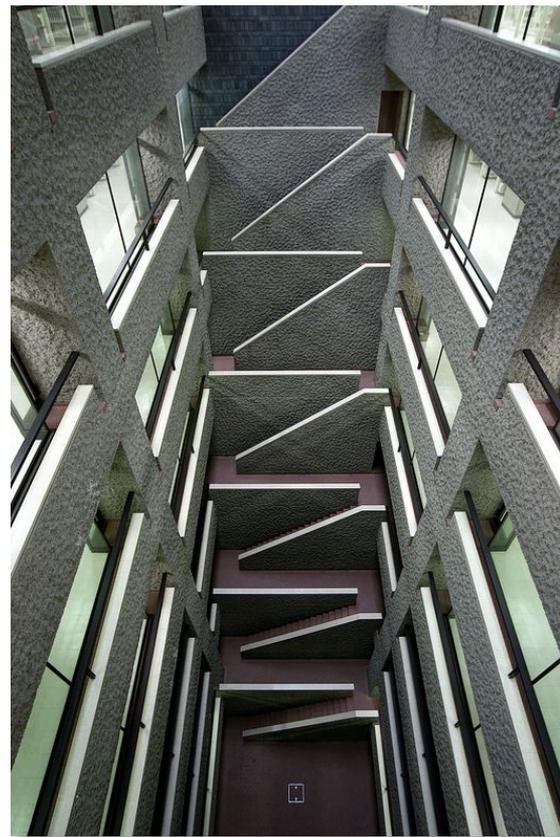
■国立国会図書館の被災地支援及び国全体の復興活動での取組

■国立国会図書館東日本大震災アーカイブ「ひなぎく」

国立国会図書館について

日本で唯一の国立図書館
1948年（昭和23年）設立

- 国会の国政審議の補佐
- 納本制度による資料の収集
- 国民の資料へのアクセス保証



東京本館の新館書庫は地下8階まである

三つの施設

(東京本館・関西館・国際子ども図書館)



東京本館(千代田区永田町) 1961年



関西館(京都府相楽郡精華町) 2002年



国際子ども図書館(台東区上野) 2000年(全面開館は2002年)

よくあるご質問

Q：誰でも利用できるのですか？

A：東京本館・関西館は、満18歳以上であれば国籍を問わずどなたでも利用可能です。（18歳未満の方も、調査研究のために必要な場合には利用可能。）

国際子ども図書館は、年齢制限はありません。

書庫内の資料の利用などには、利用者登録が必要です。



Q：日本で出版された本はすべてあるのですか？

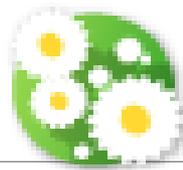
●A：日本国内で発行されたすべての出版物は、国立国会図書館法に基づき、国立国会図書館への納入が義務付けられています（**納本制度**）。ただし、発行者が納本制度をご存じないなどの理由で、納入されていない資料もあります。



統計

(平成29年3月現在)

- 職員数：職員の定員は888名
- 蔵書数：約4,270万点
 - 図書約1,100万点
 - 逐次刊行物約1,760万点、
 - 非図書資料約1,410万点
- 平成28年度の来館者数：約75万6,000人
 - 東京本館：約56万4,000人
 - 関西館：約7万1,000人
 - 国際子ども図書館：約12万2,000人



本日の内容

■ 国立国会図書館について

■ 東日本大震災発災時の

国立国会図書館の被災状況及び復旧活動

■ 国立国会図書館の被災地支援及び国全体の復興活動での取組

■ 国立国会図書館東日本大震災アーカイブ「ひなぎく」

東日本大震災発生時の国立国会図書館

- 地震発生時は通常開館中⇒千代田区は震度5強
- エレベータ、書籍搬送設備等の停止
- 本館書庫の資料が書架から落下



約180万冊！

東日本大震災発生当日

- 被害の確認（自衛消防隊の活動）
 - 火災発生、負傷者の有無、施設の安全確認
 - 在館者への情報提供
- 図書館サービス
 - 書庫資料の出納停止
 - 出納以外のサービスは継続
- 帰宅困難者への対応
 - 庁舎の解放
 - 宿泊場所、毛布、食料、交通機関情報の提供



東日本大震災翌日以降の閲覧

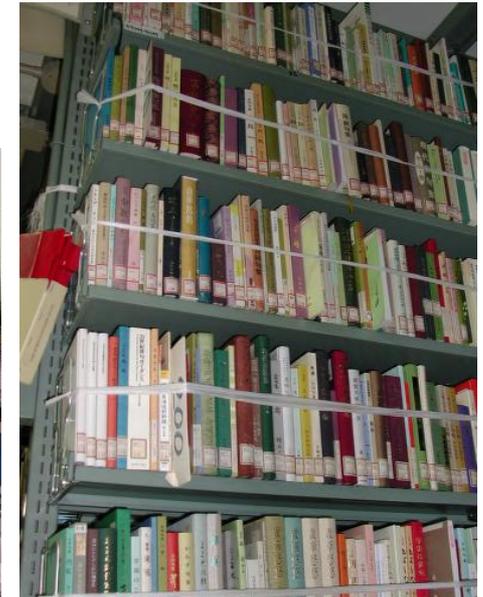
- 3月12日（土）
 - システムを使わないサービスの実施
 - 書庫被害の大きい図書サービスを停止
- 3月14日（月）
 - 臨時休館
- 3月15日（火）
 - 11時から17時までの開館
- 3月17日から31日まで
 - 10時から17時までの開館
- 4月1日から24日まで
 - 9時半から17時までの開館
- 4月25日以降
 - 通常開館 9時半から19時まで

交通機関の乱れや計画停電の実施による対応

書庫の復旧作業

- ・阪神淡路大震災の頃の和図書など利用の多い資料群約100万冊は職員総出で復旧作業
- ・職員の数 833名
- ・8日間で復旧作業

その後、確認、清掃などを実施



当時は余震に備え、紐で押さえた…

復旧した資料から利用再開。すべての資料の利用再開は、4月25日

本日の内容

■国立国会図書館について

■東日本大震災発災時の

国立国会図書館の被災状況及び復旧活動

■国立国会図書館の被災地支援及び国全体の復興
活動での取組

■国立国会図書館東日本大震災アーカイブ

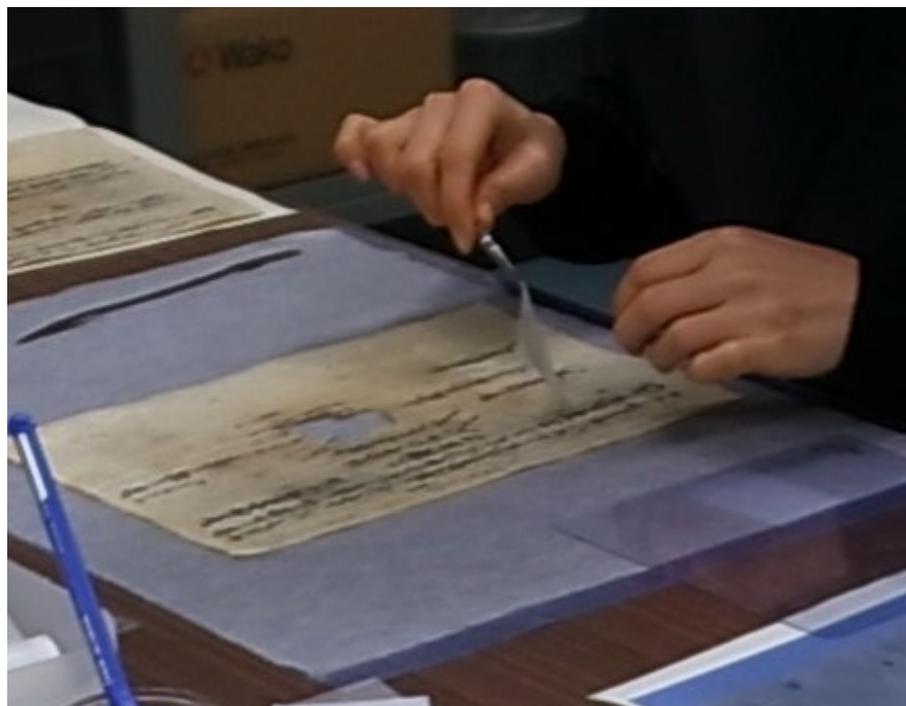
「ひなぎく」

東日本大震災直後の国立国会図書館の取組

- 国会サービスにおける対応
 - 東日本大震災特別調査班の設置
- 被災地への支援
 - 当館ホームページ「資料の保存」に「東日本大震災関連情報（図書館・文書館資料の復旧）」を新設。復旧作業の流れ、注意事項についてのマニュアル等を掲載。
 - 「レファレンス協同データベース」に「地震・災害関連情報」を新設
 - 被災地の図書館に対する図書館間貸出サービスの返却延長
 - カレントアウェアネス-R等による、情報提供
 - インターネット資料収集保存事業（WARP）による、被災地域の自治体等のウェブサイトの重点的な収集・保存

東日本大震災後の国立国会図書館の取組

- 被災した図書館資料の復旧に関する協力
 - 職員の派遣（資料の被災状況・支援要望の調査、被災資料の応急処置）
 - 文化財レスキュー事業



東日本大震災後の国立国会図書館の取組

- 国会サービスにおける対応
 - 現地調査、刊行物の作成、政策セミナーの開催
- 情報提供
 - 当館ホームページに「東日本大震災復興支援ページ」を開設。
 - 通常の図書館サービスを受けられない被災地域の組織・個人を対象に、資料提供・資料相談
 - 『東日本大震災と図書館』（「図書館調査研究レポート」No13)の刊行
- 復興支援に関する報告会の開催
- 東日本大震災アーカイブプロジェクト
 - 国立国会図書館東日本大震災アーカイブ（ひなぎく）の構築



本日の内容

- 国立国会図書館について
- 東日本大震災発災時の
国立国会図書館の被災状況及び復旧活動
- 国立国会図書館の被災地支援及び国全体の復興
活動での取組
- 国立国会図書館東日本大震災アーカイブ
「ひなぎく」



国立国会図書館東日本大震災アーカイブ (ひなぎく)



- 「東日本大震災からの復興の基本方針」に基づき、地震・津波災害、原子力災害の記録・教訓の収集・保存・公開体制の整備を国全体として実現するために、東日本大震災及び原子力災害並びに過去に発生した地震・津波災害の記録・教訓を網羅的に収集するとともに、国内外を問わず、誰もが一元的にアクセス可能な仕組みを構築することを目的として、総務省と国立国会図書館が連携し、構築。
- インターネット上に分散して存在する東日本大震災に関するデジタルデータを一元的に検索・閲覧・活用できるポータルサイト「国立国会図書館東日本大震災アーカイブ（ひなぎく）」を[平成25年3月7日公開](#)。現在は、国立国会図書館が運営。
- 「「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針」では、震災の被害や減災の考え方等を含めた多様な教訓を次の世代に伝えるとともに、今後の防災・減災対策に活用するため、ひなぎくとの連携等を通じて復興全般にわたる取組の集約・総括を進めるとされた。

愛称「ひなぎく」

Hybrid Infrastructure for National Archive of the Great East Japan Earthquake and Innovative Knowledge Utilization の略。
花言葉「未来」「希望」「あなたと同じ気持ちです」に、復興支援という事業の趣旨を込めています。

震災に関するあらゆる記録・教訓を、次の世代へ をコンセプトに！



国立国会図書館東日本大震災アーカイブ 「愛称：ひなぎく」



基本理念

- 東日本大震災の記録等を国全体として収集・保存・提供すること
- 関係する官民の機関がそれぞれの強みを活かし分担・連携・協力し、全体として機能すること
- 国内外への発信と後世への永続的伝達すること

<http://kn.ndl.go.jp/>

The screenshot shows the Hinagiku website interface. At the top, there's a navigation bar with the site name and search options. Below that is a search bar. The main content area features a grid of featured items, including a video player, a photo of a person, and a document thumbnail. A search results section is visible at the bottom, listing various items with their titles and dates. A callout bubble highlights the '年表 (沿革)' (Timeline / History) link in the search results.

➤ 被災地の復興事業、今後の防災・減災対策や学術研究、教育等への活用



国立国会図書館東日本大震災アーカイブ 「ひなぎく」の機能





ポータル（入口）サイトとして



多数のデータベース・デジタルアーカイブをまとめて検索
⇒利便性

HP・イベント等での情報発信
⇒連携アーカイブの広報

検索結果の一覧性
⇒異なる提供元の情報を比較可能
※検索対象範囲はユーザー設定可能

収集したメタデータを再配布（許諾済の場合のみ）
⇒データ利用の拡大



ひなぎくの検索対象は？



検索対象総件数
約349万件

メタデータ
連携

39機関
45データベース
(国立国会図書館
含む)

過去 → 未来

過去に発生した
地震・津波災害の
記録

東日本大震災の
事象・被害の記録

復旧・復興の
記録

大震災後の
学術研究

様々な機関の
大震災に関連する
活動の記録

大震災後の
学術研究

大震災前の防災・
減災対策の記録

原子力発電所の
被害及び
事故の記録

大震災後の
防災・減災対策の
記録

原発関連の
記録

大震災後の国内外の政治・経済・
社会等の動向に関する記録

検索対象
コンテンツ

コンテンツ提供
51機関
(国立国会図書館
含む)



文書資料



ウェブ



写真



音声・動画



その他



メタデータ連携

【地方公共団体】

【図書館】

- 震災関連資料コーナー（岩手県立図書館）
- 東日本大震災福島県復興ライブラリー（福島県立図書館）
- 3.11震災文庫（仙台市民図書館）など

【大学・研究機関】

【報道機関】

【写真・動画共有検索サービス】

【企業・各種団体】

【海外】

【東京電力福島第一原子力発電所事故関係】

【東日本大震災以前に発生した震災アーカイブ】

阪神・淡路大震災、新潟県中越地震

- 国立情報学研究所・科学技術振興機構のデータベースとも連携



検索対象コンテンツ

1. 提供を受けた東日本大震災関連の文書・動画・写真等
2. 国立国会図書館所蔵資料
(特色ある資料)
 - I. デジタル化資料
 - II. 被災自治体・支援組織等のウェブサイト
3. 東日本大震災アーカイブ事業に関連する資料等



検索対象コンテンツ

1.提供を受けた東日本大震災関連の文書・動画・写真等

【国の機関】

- 衆議院・参議院：東日本大震災関連の国会審議中継動画
- 国土地理院：被災地航空写真
- 東京電力福島原子力発電所事故調査委員会（国会事故調）：委員会、記者発表の動画等
- 原子力規制委員会：東京電力福島第一原子力発電所事故情報に係るアーカイブ など

【図書館】

- 宮城県東松島市図書館：ICT地域の絆保存プロジェクト「東日本大震災を語り継ぐ」の証言動画等
- 福島県新地町図書館：新地町図書館及び周辺の被災写真

【研究機関】

- 防災科学技術研究所自然災害情報室：調査報告速報、被災地の津波碑の写真等

【企業・各種団体等】

- 朝日航洋、国際航業、パスコ：被災地航空写真
- 東京電力：福島第一原子力発電所事故関係動画 など



検索対象コンテンツ

2. 国立国会図書館所蔵資料

国立国会図書館各種データベース等

データベース・サービス名	提供機関等	検索可能数 (件)	概要	本文・コンテンツ のネット公開
国立国会図書館蔵書	国立国会図書館	約11万	所蔵資料目録から、災害・原子力等の関係するものを抽出	(書誌のみ)
国立国会図書館雑誌記事索引		約29万	雑誌記事・論文から、災害・原子力等の関係するものを抽出	(書誌のみ)
国立国会図書館インターネット資料収集保存事業(WARP)		約2万	収集したウェブサイトから、国や東日本大震災の被災自治体のウェブサイト等を抽出。	ネット公開
国立国会図書館デジタルコレクション		約12万	所蔵資料をデジタル化したもの、収集したインターネット資料に含まれている電子書籍から災害・原子力等の関係するものを抽出	ネット公開(一部を除く)
カレントアウェアネス・ポータル		約2千※	図書館関連ニュース、動向紹介から、災害・原子力等の関係するものを抽出	ネット公開

データ件数は千の位を四捨五入。1万未満は上から2桁目を四捨五入
 ※2017年1月末の件数



検索対象コンテンツ

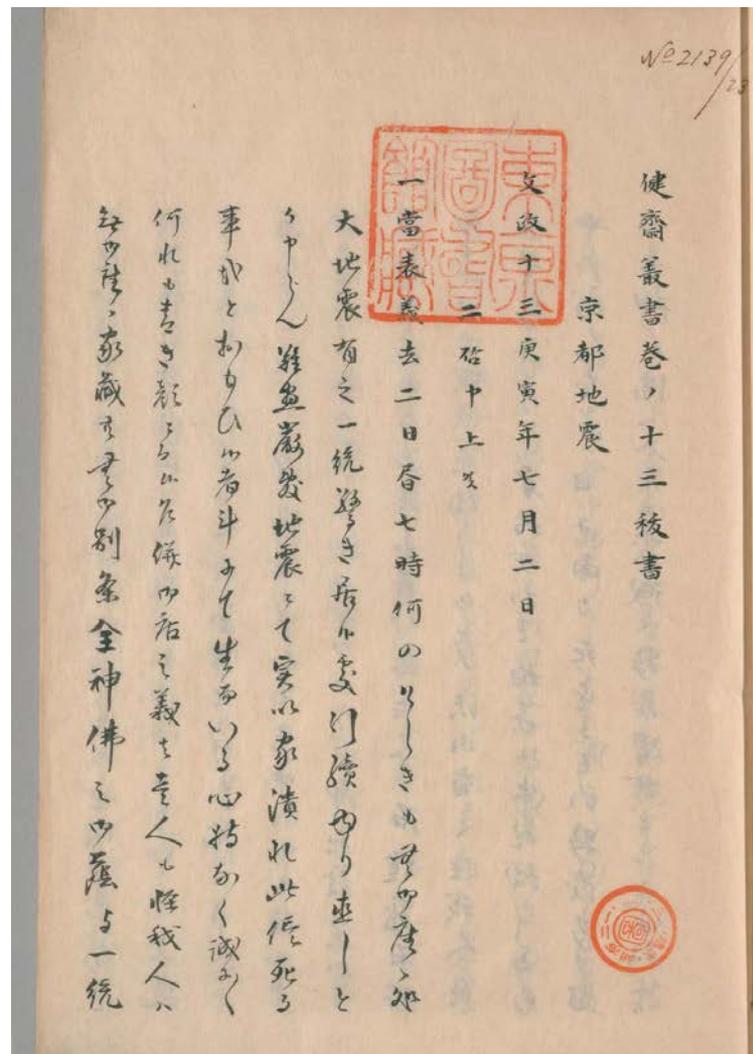
2.- I 国立国会図書館所蔵資料 デジタル化資料

国立国会図書館デジタルコレクション
(デジタル化資料)

京都地震 (建齋叢書. 13)

(<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2533596>)

文政13 (1830) 年7月2日に発生した
地震の記録が詳細に記されている。





検索対象コンテンツ

2.- II 国立国会図書館所蔵資料 被災自治体・支援組織等のウェブサイト

ウェブサイトに掲載された情報は、頻繁に更新・削除されるため、過去の情報が失われていきます。WARPは、これらをいつでも見ることができるよう、収集・保存して未来に伝えていく役割を担っています。

WARP Web Archiving Project 国立国会図書館 インターネット資料収集保存事業

よくあるご質問 ヘルプ English

キーワード検索

キーワードを入力 検索 詳細検索

コレクション検索

国の機関 自治体 法人・機構 大学 イベント 電子雑誌 その他

新着情報

2014年10月1日
2014年9月の月間アクセスランキングを掲載しました。

2014年10月3日
サーバメンテナンスのためサービスを休止します。ご不便をおかけいたしますが、ご了承ください。
《サービス休止期間》
10月11日(土)18:00～10月14日(火)8:30

もっと見る

おすすめコンテンツ

ウェブアーカイブのしくみ

- 東日本大震災後、インフラに関する企業、復興に関するNPOのウェブサイトなどを精力的に収集しています。
- 東日本大震災直後は、収集頻度をあげて、収集に努めました

2.- II 国立国会図書館所蔵資料 被災自治体・支援組織等のウェブサイト 仙台市（宮城県）の例

メタデータ	
書誌ID	000000004984
タイトル	仙台市
公開者(出版者)	仙台市(宮城県)
起点URL	http://www.city.sendai.jp/
過去の起点URL	http://www.city.sendai.jp/ http://www.city.sendai.jp/index.html
コレクション	政令指定都市
NDL資源タイプ	サレ

2010年4月3日

トップページの変遷



2011年1月4日



2011年3月14日



2011年3月16日



2012年3月15日



2017年1月8日



保存したウェブサイトを見る	
全88件	1 2
保存日 (永続的識別子)	
http://www.city.sendai.jp/	
2011/05/12 (info:ndljp/pid/1921125)	
2011/05/04 (info:ndljp/pid/1909373)	
2011/05/02 (info:ndljp/pid/1715891)	本文検索可
2011/04/25 (info:ndljp/pid/1715786)	本文検索可
2011/04/22 (info:ndljp/pid/1621970)	本文検索可
2011/04/20 (info:ndljp/pid/1621914)	本文検索可
2011/04/16 (info:ndljp/pid/1621899)	本文検索可
2011/04/11 (info:ndljp/pid/1621886)	本文検索可
2011/04/01 (info:ndljp/pid/1621374)	本文検索可
2011/03/29 (info:ndljp/pid/1621359)	本文検索可
2011/03/28 (info:ndljp/pid/1621353)	本文検索可

保存日をクリックすると、その当時のウェブサイトが見られる

2.- II 国立国会図書館所蔵資料 被災自治体・支援組織等のウェブサイト 仙台市（宮城県）震災直後

2011年3月14日

[災害ボランティアについて](#)

[やさしい日本語](#)、[English](#)、[Chinese](#)、[Korean](#)

市民の皆さまへの仙台市からのお知らせ

平成23年3月14日(月曜)
午前10時00分
仙台市災害対策本部

○幼稚園・学校

- ・仙台市立幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校を3月14日(月曜)から18日(金曜)まで休校とします。
- ・3月15日予定の高校の一般入試合格発表日は3月22日(火曜)以降に延期します。発表日は、後日改めてお知らせします。
- ・また、3月22日(火曜)予定の市立高等学校の二次募集も延期します。

○開所する保育所

- ・市立保育所(全て)
 - ・私立保育所(12カ所)
台の原保育園、五城保育園、中江保育園、小田原保育園、さゆり保育園、鶴ヶ谷希望園、仙台保育園、国見ヶ丘せんだんの杜保育園、春日町マザーズチャイルドセンター、南光のぞみ保育園、太白すぎのこ保育園、大野田すぎのこ保育園
- ※保育所では、確保できた非常食等による食事提供となるほか、個々の施設によっても受け入れ態勢等が異なりますので、詳細は各保育所にお問い合わせ下さい。

○児童館、児童センターについて

児童館・児童センターは3月14日(月曜)から通常通りの時間帯で運営します。ただし、安全な利用が難しい場合がありますので、詳細は各施設にお問い合わせください。

○地下鉄南北線の運行部分再開

- ・運行再開日 3月14日(月曜)始発から運行を部分再開します
- ・運行区間 富沢駅～台原駅の折り返し運転(台原駅～泉中央駅は運行見合わせのため無料バスの運行を実施します)
- ・運行ダイヤ(全日)
 - 南行(台原駅発) 5時42分(始発)～23時50分(終発) 概ね8分間隔
 - 北行(富沢駅発) 5時35分(始発)～23時47分(終発) 概ね8分間隔
- ・無料バスの運行
 - 運行区間 地下鉄泉中央駅⇄台原駅(直通・途中無停車)
 - 運行時間 6時30分～20時30分までの30分間隔(朝夕は増便対応)

真っ白な背景
に文字だけ



検索対象コンテンツ

3.東日本大震災アーカイブ事業に関連する資料等

ひなぎく 国立国会図書館 東日本大震災アーカイブ

言語(Language): 日本語

詳細情報を見る

国立国会図書館東日本大震災アーカイブ(ひなぎく) 動画/伊東 敦子 報告

URL フルスクリーン(画面の拡大) 操作方法

平成28年度東日本大震災アーカイブ国際シンポジウム

震災から6年経過した
震災アーカイブの進化と深化

特別講演
【参加型デジタルアーカイブの可能性】

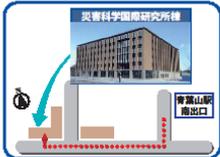


ハーバード大学歴史学教授
エドウィン・ライシャワー日本研究所
JDArchive プロジェクトディレクター
アンドルー・ゴードン氏

【開催日時】
2017年 1月20日(金)
13:00~16:30
(開場12:30)
参加費無料・定員200名

【会場】
東北大学災害科学国際研究所棟 1階
多目的ホール (宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1)

仙台市営地下鉄東西線
青葉山駅下車 南出口 徒歩5分
※青葉山駅は仙台駅から地下鉄東西線で9分



災害科学国際研究所棟
青葉山駅南出口




国立国会図書館ホーム 総務省ホーム 国立国会図書館サーチ NDL-OPAC 国立国会図書館東日本大震災アーカイブについて お問い合わせ



コンテンツ収集等の取組



国全体としての収集・保存・提供に向けて

各種機関・団体への働き掛け

国立国会図書館による記録等の収集

他機関による記録等の保存の推進・支援



各種機関・団体との協力



- 国の機関
- 公共図書館・大学図書館
- 大学、学会
- 放送、民間企業
- NPO、ボランティア団体等



公共図書館・大学図書館



震災記録を図書館に

- 図書館共同キャンペーン「震災記録を図書館に」（事務局：東北大学附属図書館）に賛同・協力

公共図書館

- 岩手、宮城、山形、福島、茨城、千葉の各県立図書館と連携・分担収集
- 「国立国会図書館と県立図書館の震災記録に関する協力連絡会議」を開催（岩手、宮城、福島、青森、山形、茨城、千葉の各県立図書館）

大学図書館

- 学内刊行物の収集と国立国会図書館への納本、「機関リポジトリ」の活用を呼び掛け
- 平成25年3月「国立国会図書館と大学図書館との連絡会」のもとに「東日本大震災被災図書館記録ワーキング・グループ」を設置。被災・復旧経験を共有し、後世に伝えるため、記録の保存とその利活用の促進を被災大学図書館と検討し、平成26年に報告書作成。



- 出版物等
- ウェブサイト
- 画像・動画・オンライン出版物
- メタデータ



出版物等（県立図書館等との協力）

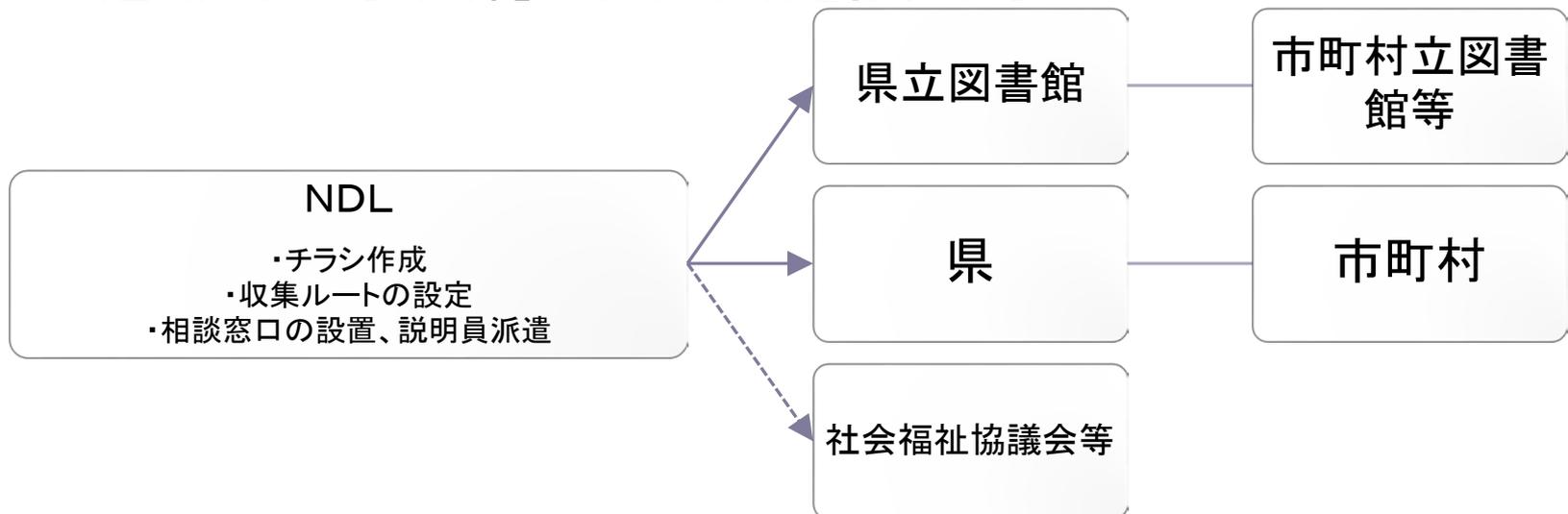


- ・岩手、宮城、山形、福島、茨城、千葉の各県立図書館と東日本大震災に関する所蔵資料の書誌データの交換及び当館未所蔵資料への収集協力
- ・平成24年8月に都道府県立及び政令指定都市立図書館長宛に東日本大震災アーカイブへの協力依頼

県立図書館等との協力（イメージ）

【東日本大震災の「記録」収集の目的】

- ・ 特に、一般市民や民間団体が作成する「記録」の散逸を防ぐこと
- ・ 図書館における「記録」の収集・保存を強化すること



ひなぎくの検索方法 NDLホームページからの入口

利用案内	サービス概要	東京本館	関西館	国際子ども図書館	アクセス	複写サービス	登録利用者制度
オンラインサービス	サービス一覧	国会関連情報	蔵書検索	電子図書館	調べ方案内	電子展示会	

 国立国会図書館サーチ

キーワードを入力 

館内外の各種データベースを検索

国立国会図書館を知る

バナー

- 館について
- 活動目標
- 全国書誌
- オンライン資料収集制度(eデポ)
- RSS /   / API / Twitter / YouTube /  / 

 ひなぎく 国立国会図書館 東日本大震災アーカイブ

国会会議録 検索システム

 NDL-OPAC
国立国会図書館 蔵書検索・申込システム

重要なお知らせ

▶ [H30.1システムリニューアルのお知らせ](#)

新着情報

▶ [すべての新着情報](#) 

- プレスリリース
- ニュース
- イベント・展示会
- 刊行物
- 採用情報

- 2017年7月3日 [プレスリリース](#) [ニュース](#)
展示会「世界をつなぐ子どもの本—2016年国際アンデルセン賞・IBBYオナーリスト図書展」を開催します(国際子ども図書館)(付・プレスリリース)
- 2017年7月3日 [刊行物](#)
カレントアウェアネス No.382を掲載
- 2017年7月3日 [刊行物](#)
国立国会図書館月報 675/676(2017年7/8月)号を掲載
- 2017年7月3日 [その他](#)
国立国会図書館デジタルコレクションの歴史的音源の書誌情報についてオープンデータセットの提供を開始しました。また、その他の国立国会図書館デジタルコレクション書誌情報を更新しました。
- 2017年6月30日 [イベント・展示会](#)
8月2日(水)、3日(木)、東京本館でこども読が関見学デーを開催

- 東京本館
- 関西館
- 国際子ども図書館

開館カレンダー

2017年 7月 翌月 ▶

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	*	1
(2)	3	4	5	6	7	8
(9)	10	11	12	13	14	15
(16)	(17)	18	(19)	20	21	22
(23)	24	25	26	27	28	29
(30)	31	*	*	*	*	*

<(括弧は休館日)>
▶ [利用時間・休館日のページへ](#)

これからのイベント・展示会

- ～2017年8月2日(水)
こども読が関見学デー(東京本館・東京本館)
- 2017年7月8日(土)
講演会「日本のアニメに描かれたイギリス: 真実、虚構、ファンタジー」(国際子ども図書館)



ひなぎくくトップページ



設定 ヘルプ Language 日本語 文字拡大 白黒反転



国立国会図書館
東日本大震災アーカイブ

簡易検索

詳細検索

カテゴリー

検索語

津波 京都府



ひなぎくは 震災の記録等のポータルサイトです

3がつ11にちをわすれないためにセンター



【経路研究所】 ケース@福島県相馬郡新地町 前編 [提供元] 3がつ11にちをわすれないためにセンター (せんだいメディアテーク)



NHK東日本大震災
アーカイブス



浦安震災アーカイブ



昭和19年東南海地震体験談・証言
川口 佑二 氏 (当時 小学6年生、田南発刊)



国立国会図書館

写真▶

写真コンテンツの検索と閲覧が可能です。



音声・動画▶

音声・動画コンテンツの検索と視聴が可能です。





検索結果画面 (一覧)



ひなぎく 国立国会図書館 東日本大震災アーカイブ

設定 ? ヘルプ Language 日本語 文字拡大 白黒反転

簡易検索 詳細検索 カテゴリ

津波 京都府

一覧 (102) 写真 (1) 音声・動画 (0)

検索結果の絞り込み

資料種別
 文書資料(83)
 Webサイト(16)
 その他(2)
 写真(1)

場所
 ▶ 青森県(3)
 ▶ 宮城県(3)
 ▶ 京都府(49)

日付
 ▶ 2017(3)
 ▶ 2016(3)
 ▶ 2015(10)
 ▶ 2014(6)
 ▼ 全て表示

提供元
 河北新報 震災アーカイブ (36)
 国立国会図書館デジタル

検索結果 102件中 1 から20件を表示

適合度順 20件ずつ表示 再表示

1 2 3 4 5 ...

丹後震災記録写真集：京都府文化財新規登録記念 /2012 (詳細情報を見る)
 NDL館内限定公開
 作成者：京都府立丹後郷土資料館 編 出版者・公開者：京都府立丹後郷土資料館友の会 作成日：
 出版・公開年月日：2012
 文書資料

3.11の検証 災害対応を問う | 誌面情報 | 危機管理とBCPの専門誌 リスク対策.com / (詳細情報を見る) Web閲覧可
 作成者： 出版者・公開者： 作成日：2012-10-29 出版・公開年月日：
 Webサイト

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震について - 京都大学防災研究所 後藤浩之 / (詳細情報を見る) Web閲覧可

外部サービスで検索
 国立国会図書館サービス
 国立国会図書館サーチ
 国立国会図書館デジタルコレクション
 インターネット資料収集保存事業(WARP)
 リサーチ・ナビ

行政文書をさがす
 行政文書ファイル管理簿の検索 (e-Gov)

学術情報を探す
 Cinii Articles
 Google Scholar
 Microsoft Academic Search

Webを探す
 Bing
 Google
 Yahoo! Japan

その他
 Wikipedia
 Slide Share

検索結果を出力

国立国会図書館デジタルコレクション

日本災害DIGITALアーカイブ



書誌詳細画面



ひなざく 国立国会図書館 東日本大震災アーカイブ

検索結果に戻る コンテンツを見る

丹後震災記録写真集：京都府文化財新規登録記念



文書資料
提供元: 国立国会図書館
デジタルコレクション



丹後震災記録写真集：京都府文化財新規登録記念
京都府立丹後郷土資料館 編

詳細情報

タイトル： 丹後震災記録写真集：京都府文化財新規登録記念

タイトルよみ： タンゴ シンサイ キロク シャシンシュウ：キョウトフ ブンカザイ シンキトウロク キネン

作成者： 京都府立丹後郷土資料館 編

出版者・公開者： 京都府立丹後郷土資料館友の会

出版者・公開者よみ： キョウト フリツ タンゴ キョウド シリョウカン トモノ カイ

出版地： 宮津

利用条件： NDL館内限定公開

利用条件注記： 国立国会図書館／図書館送信参加館内公開

目次： 目次 / (0005.jp2)

目次： 刊行にあたって / (0004.jp2)

目次： 1 北丹後地震写真ガラス乾板 / 1 (0005.jp2)

目次： 2 写真資料 / 2 (0006.jp2)

目次： 3 丹後震災と府中村 吉野健一 / 24 (0017.jp2)



連携先への遷移



設定 ? ヘルプ Language 日本語 文字拡大 白黒反転



ひなぎく 国立国会図書館
東日本大震災アーカイブ

下記のハイパーリンクをクリックすると、国立国会図書館のウェブサイトから、外部のウェブサイトへ移動します。

<http://jdarchive.org/ja/item/2024872>

[前の画面に戻る](#)

[国立国会図書館ホーム](#) [総務省ホーム](#) [国立国会図書館サーチ](#) [NDL-OPAC](#) [国立国会図書館東日本大震災アーカイブについて](#) [お問い合わせ](#)

Copyright © 2013- National Diet Library. All Rights Reserved.



デジタル時代の震災記録



- 大量・多様な記録動画・写真（個人も撮影、公開）
- 音声・映像を伴う証言記録
- （インターネット公開コンテンツなら）どこでも閲覧可能
⇒時間的・空間的に離れていても、多様な情報を入手可能

一方、問題点は…

- 情報量の多さ
 - ・画像・映像が閲覧者に精神的負荷を与える場合もある
 - ・「写り込み」により予期せぬ情報が漏れる危険性がある
- データの管理・利用
 - ・著作権者不明の写真・動画等が多く存在する
 - ・インターネット上の情報は失われる可能性がある
 - ・デジタルデータの長期的保存



災害を「伝える」ための努力



- 記念碑・記念施設の建設
- 遺構等の保存
- 記録誌、手記等の刊行
- 語り部活動
- 資料（紙）の収集・整理・保存 など

⇒ ひなぎく（デジタルアーカイブ）は「伝承」のための手段の一つ
大量・多様なデジタル資料を保存し、提供する



将来のために活かす



記録の保存推進・支援



- 被災地で支援活動を行ったボランティア団体等を対象に、支援活動に関する書類・写真等を整理・保存するための講習会を開催。





高等学校での防災教育



モデル授業の実施（平成28年3月）

宮城県多賀城高等学校の生徒を対象に、教育現場でのひなぎくの活用を促進するための授業を実施。



高校生を対象とした防災学習マニュアル 「『ひなぎく』の使い方～防災学習のために～」を、「ひなぎく」のサイトで公開しています。 <http://kn.ndl.go.jp/static/rikatuyou>



語り部への利用講習



震災伝承活動を手助けするための震災記録の利用講習会（平成29年3月）

- 被災地で被災時の経験などを語る活動をしている方（語り部）を対象とした講習会でひなぎくを紹介



語り部活動をしている方に、モバイルを使って案内してもらうための講習



今年度の活動（予定）



コンテンツ収集・連携を継続して実施

- 図書館総合展フォーラムIN熊本
 - 7月10日（月） くまもと森都心プラザ図書館
 - ポスター展示
- 第103回全国図書館大会
 - 10月13日（金） 国立オリンピック記念青少年総合センター
 - 展示出展
- 防災推進国民大会2017（ぼうさいこくたい）
 - 11月26日（日）・27日（月） 仙台区際センター
 - 展示出展
- 東日本大震災アーカイブ国際シンポジウム（東北大との共催）
 - 1月 東北大学災害科学国際研究所（予定）



今後の防災・減災対策や学術研究、教育等への活用
震災に関するあらゆる記録・教訓を、次の世代へ

ご清聴ありがとうございました。

<http://kn.ndl.go.jp/>



ひなぎく 国立国会図書館
東日本大震災アーカイブ

お問い合わせは、hinagiku@ndl.go.jp